

やず



今月の主な内容

- 八頭町きらめき祭……………2～3P
- 日韓子ども交流事業報告……………4～5P
- まちの話題……………6～7P
- 人権のひろば……………8P
- メニユダまつり……………16P



平成18年
(2006) **9月号**

No. 18

農村ならではの遊びかた

8月16～18日、東京都武蔵野市の親子の皆さんが、農村との交流事業で船岡地域の中村集落（見規中）を訪れました。「家の周りで川遊びできるなんて都市部では味わえない体験です。」と自然の豊かさ大変喜ばれていました。

（関連記事7P）

第2回八頭町きらめき祭 すてきな夏の夕べ

YAZU KIRAMEKI FESTIVAL



フィナーレは夜空を彩る花火

7月29日（土）、郡家運動場にて「八頭町きらめき祭」が開催されました。昨年秋に八東総合運動公園で開催されたのに引き続き第2回目となる今回の祭りは、時折小雨がぱらつくあいにくの天候だったにもかかわらず、入場者数4,000人と大変にぎわいました。

この日の祭りは、ステージでの催しものを中心に進行していきましたが、皆さんその合間を見てはお目当ての屋台に並んだり、浴衣姿で会場を散歩しながらお祭り情緒に浸ったりと、夏の夕べを楽しそうに過ごされていました。

タレントショー



おとめ the ドレッシング



大倉れい



モト直樹



やずっ子連の傘踊り



大江手踊り保存会の踊り



日韓子ども交流事業の子どもたちによるサムルノリ（左）とソーラン節（右）



八東平成太鼓の演奏



女性団体連絡協議会郡家支部の踊り

流事業報告

目となる日韓子ども交流事業が行われました。
6年生10名が相互訪問し、ホームステイや学



みんなで記念写真!(日韓交流7周年記念碑の前にて)

最初は、7月28日(金)~8月1日(火)の日程で横城郡の小学生10名を迎え、八頭町での交流を行いました。

子ども達は丹比小学校での学校生活体験や八東総合運動公園でのスポーツ交流を通して、言葉は通じなくても友情を育むことができるのだということを実感できたようです。

また、7月29日(土)に行われたきらめき祭りに参加し、八頭町の小学生はソーラン節を、横城郡の小学生は韓国の伝統芸能であるサムルノリを披露しました。

お互い熱のこもった発表で会場を沸かせましたが、特に横城郡の小学生の素晴らしい演奏にはひととき大きな拍手がわき起こっていました。

私は、韓国の友達が演奏してくれた『サムルノリ』をはじめ聞いた時、本当にすごいなと思いました。太鼓の音が力強く、韓国の友達が一所懸命演奏しているのが分かりました。

歓迎会では、言葉は通じないけど、韓国の友達の方からたくさん話しかけてくれて仲よくなれたので、とてもうれしかったです。

はじめのホームステイは心配だったけど、一緒に土曜夜市に行つて遊んだり、寝る前とかもたくさん話をして楽しく過ごすことができました。

この交流に参加してたくさんの方が経験できて、本当によかったと思います。

八東小学校 岸本 彩織

僕は初めて韓国の友達に会う日、どんな人がくるのかと思ってとても緊張して待っていました。でも、会ってみてあいさつくらいだけ話ができただけでなかなか安心しました。

歓迎会の時に初めてサムルノリを聞いて、太鼓のひとつひとつの音が胸に響いてきて、とても好きになりました。韓国の友達は本当にすごいなと思いました。

僕たちもソーラン節を発表しました。練習の時とは違って大勢の人の前で踊るのでうまくできるかどうか不安だったけど、練習の時よりうまくできたのでよかったです。

丹比小学校 木下 未歩

八頭町での歓迎会で初めて人前でソーラン節を披露する時、とても緊張しました。その後、横城郡の友達の『サムルノリ』の演奏を聞いて、とても迫力があるなと思いました。太鼓や鐘などの楽器を使っていたのですが、みんなすごく上手で感動しました。

ホームステイではなかなか言葉が通じなくて本を見て話すのがやっとでした。でも、一緒に土曜夜市に行つて遊んだり楽しく過ごすことができました。

韓国の友達とお別れする時はとても寂しかったけど、写真を見たりして交流したことを思い出したいです。

日韓子ども交流事業に参加してよかったです。

八東小学校 田井 沙織

初めてのホームステイでは不安もあったけど、家族の人がとても優しくしてくれました。パソコンを使って日本語に訳したりして、たくさん話をしてくれました。うれしかったです。日本から持ってきたお土産を渡したらとても喜んでくれました。

また、『サムルノリ』に使った太鼓も実際にたたかせてもらいました。自分でやってみるととても難しかったです。

最後の日は「また会いましょう。」と約束して別れました。この日韓子ども交流に参加してとても楽しい交流ができました。また韓国に行つてみたいです。

八東小学校 田淵 莉子

韓国の友達が先に日本にやってきました。どんな人が来るのかなと思っていましたが、歓迎会で一緒にご飯を食べたり、話をしたりしているうちに仲よくなれました。

韓国の友達の『サムルノリ』の演奏は本当にすごかったです。

ホームステイでは、韓国の友達がちょっと緊張しているみたいだったけど、みんな集まってパーベキューをしたりと楽しく過ごすことができました。

この交流では初めてグラウンドゴルフをしたり、初めて飛行機に乗って韓国に行ったり、たくさん初めてのことができてとてもいい思い出になりました。また韓国に行くことができたら行きたいと思います。

八東小学校 高橋 佳純

7月28日(金)	・歓迎会
7月29日(土)	・丹比小学校訪問 ・船岡竹林公園で竹細工工作 ・きらめき祭り参加 ・ホームステイ
7月30日(日)	・八東総合運動公園でスポーツ交流(グラウンドゴルフ) ・鳥取市内視察 ・ホームステイ
7月31日(月)	・大阪市内視察
8月1日(火)	・帰国



交も子ども韓日

7月下旬から8月上旬にかけて、八頭町が誕生してから2回今年も、八頭町内の小学6年生10名と韓国横城郡内の小学校生活等の体験を通して交流を深めました。

あんぱん作り体験「おいしくできるかなあ」

僕たちは7月28日から韓国の友達との交流をはじめました。八頭町での交流では、丹比小学校で習字や竹の工作をしたり、スポーツ交流でグランドゴルフをしました。また、きらめき祭りではソーラン節を発表しました。練習の時よりもうまくできてよかったです。韓国の友達も『サムルノリ』を15分間も演奏してくれて、本当にすごいいいと思いました。横城郡での交流は、あんぱん作りをしたり、安興小学校に行ったり、ホームステイをしたりとたくさんのごちそうをいただきました。初めての韓国だったけど、たくさんのごちそうが体験できて本当に楽しかったです。

八東小学校 中嶋 航也

次に、8月7日(月)～8月11日(金)の日程で八頭町の小学生10名が横城郡を訪問しました。

1週間ぶりの友達との再会と横城郡のみなさんのあたたかいもてなしに、子ども達は不安な気持ちよりも嬉しい気持ちが笑顔となってあらわれていたようです。

そして、あんぱん作りや安興(アンフン)小学校での学校生活体験など3日間の横城郡での交流を満喫し、あっという間に別れの時をむかえ、皆、名残おいしい気持ちを抱きながらも再会を約束して帰国しました。

7月28日から韓国の友達との交流事業に参加しました。八頭町での交流では、初めてグランドゴルフをやったことが印象に残っています。みんなが初めてだったのにとても上手にしていたけど、僕は難しいなと思いました。8月7日からは初めて飛行機に乗って韓国に行きました。言葉は通じないけど、身ぶりや言っていることがなんとなく分かるのでおもしろいなと思いました。この交流事業に参加して、韓国の友達と楽しく過ごすことができると本当に良かったと思います。

八東小学校 富士原 智輝

7月28日に韓国から友達が出てきて、日韓子ども交流事業がはじまりました。八頭町での交流、横城郡での交流の両方とも学校訪問をしたり、スポーツ交流をしたり、ホームステイをしたり、いろいろな場所を見学したりとたくさん体験をしました。印象に残っているのは韓国の友達が演奏してくれた『サムルノリ』で、15分間も演奏するのは本当に大変だと思うし、すごいなと思いました。今回の交流で韓国の友達と仲よくなれたので、また会いたいなと思いました。

八東小学校 中嶋 日菜子

韓国に向かう日、僕たちは緊張と興奮でいっぱいでした。岡山空港に着いて飛行機が飛び立つ時は、ジェットコースターに乗っているような気分がしました。そして、韓国に着いて初めての食事ではいきなりキムチができました。先生のニンニクもできました。少し食べてみたらとっても辛くてびっくりしました。初めてのホームステイでは家族がとても優しくしてくれたので、楽しく過ごすことができました。お別れの時ちょっと寂しかったけど、来年行く機会があったら行きたいと思っています。

郡家東小学校 山本 涼太

私ははじめて韓国の友達に会った時、言葉が通じなくて少し困ったけど、身ぶり手ぶりで話をして仲よくなることができましたので良かったです。丹比小学校で習字をした時、みんなで「友好」と書きました。私たちは漢字で書いたのですが、韓国の友達はハングルで書いていて、意味は同じでも文字が違くと全然印象が違うのだなあと感じました。全部の日程が終わって韓国の友達と別れる時、寂しい気持ちになったけど、また韓国に行つて会えたらいいなと思いました。

郡家西小学校 宮田 優希子

今回の交流を通して、言葉や文化が違っていてもお互いに分かり合うことができることを身をもって体験した子ども達。今後とも、八頭町と横城郡の友好を深めることはもちろん、交流の輪が広がるよう先頭となって活躍していかけてくれることでしょう。

8月7日(月)	・歓迎会
8月8日(火)	・あんぱん作り体験 ・安興小学校訪問 ・ホームステイ
8月9日(水)	・ドラマセット場見学 ・陶磁器作り体験 ・横城室内水泳場でスポーツ交流(水泳) ・ホームステイ
8月10日(木)	・ソウル市内視察
8月11日(金)	・帰国

まちの話題

話題・情報は、情報政策室へ

TEL 76-0210 FAX 73-0414
http://www.town.yazu.tottori.jp/

全国農業コンクールで八頭町の 田中農場に名誉賞

松山市の愛媛県民文化会館で7月20日に開催された第55回全国農業コンクールの全国大会において、鳥取県から種芸部門で出場した八頭町の「有限会社田中農場」が、名誉賞を受賞しました。社長の田中正保さんは昭和46年に養豚を開始し、その後、たい肥による土作りに取り組む農業に転換されました。耕作放棄地寸前の土地を借り、農地として復活させ事業を拡大、平成8年に法人化、現在は水稲、大豆、ネギなど計約90ヘクタールを耕作されています。



受賞の報告に来庁された田中さん

田中さんは「今回の受賞に喜びました。土作りを含め、更には良い作物をつくる条件を生み出していきたい」と抱負を語られました。

船岡地域一斉清掃「クリーンクリーン大作戦」

「ゴミのないきれいな町を目指して」

8月6日(日)に船岡地域で、「一斉清掃」クリーン・クリーン大作戦が行われました。

この清掃は共有財産である道路・河川等の一斉清掃を通じて、社会のモラルやルール、公共物を大切にする心を養い、「ゴミのない美しい町」を目指

して実施されているもので、今年で8回目を迎えます。

早朝より、各部落区長の指示のもと、子どもから高齢者まで約1,500人が参加し、道路のゴミ拾い、河川の草刈、広場の草取り等、公共施設を中心に清掃に汗を流し

第56回社会を明るくする運動二町合同研究大会

7月26日(水)、若桜町の若桜中学校さくらホールにおいて「第56回社会を明るくする運動二町合同研究大会」が八頭町と若桜町の合同で開催されました。

この大会は、犯罪の防止と罪を犯した人たちの更生について理解を深め、それぞれの立場において犯罪や非行のない明るい住みよい社会を築こうという趣旨の研究大会です。

大会当日は八頭保護区保護司会をはじめとする各種団体の皆様方に多数ご参加いただき、二町の中学生による意見発表や講演、広報ビデオの上

映等をおこないました。

なお、この大会は町民の皆様から「愛の協力募金」としていただいた賛助金をもとに開催いたしました。皆様のご協力大変ありがとうございました。



大会会場の様子



清掃に汗を流す集落のみなさん

ました。各部落で集められたゴミは船岡地域の建設業者のボランティアの協力で、ダンブ13台を使って30mが回収されました。

お互いが注意し、協力しあって「ゴミのないきれいな町」を目指しましょう。

郡家西少年野球クラブ 全日本学童軟式野球大会ベスト16入りで大健闘

8月12～17日、高円宮賜杯

第26回全日本学童軟式野球大会が茨城で開催され、今回鳥取県選大会を勝ち抜いた郡家西少年野球クラブが出場しました。

1回戦の広瀬メッツとの試合は、相手に先取点を取られましたが、皆でつなぐ野球で5回に集中打で逆転、6回に追加点を取り、中谷投手が3安打8三振の完投勝利をおさ

めました。

2回戦の見能林スポーツ少年団との試合では、1回戦の勢いと集中力を持続させ、最後まであきらめない野球と投、攻、守ともに練習とおりの野球ができ、中谷投手の2試合完投と地力を発揮した全員野球で勝利しました。

3回戦の山野レッドイーグルスとの試合は、初回不運な先取点を取られましたが、そ

【1回戦】	1	2	3	4	5	6	7	計
広瀬メッツ (群馬県代表)	0	0	0	2	0	0	0	2
郡家西少年野球クラブ (鳥取県代表)	0	0	0	0	4	1	0	5

郡家西少年野球クラブ 投手...中谷、捕手...野村
三塁打...野村、桜田

【2回戦】	1	2	3	4	5	6	7	計
見能林スポーツ少年団 (徳島県代表)	0	1	0	0	0	0	0	1
郡家西少年野球クラブ (鳥取県代表)	0	0	5	2	1	2	×	10

郡家西少年野球クラブ 投手...中谷、捕手...野村
三塁打...吉村 二塁打...吉村

【3回戦】	1	2	3	4	5	6	7	計
郡家西少年野球クラブ (鳥取県代表)	0	0	0	0	3	0	0	3
山野レッドイーグルス (東京都代表)	2	0	0	1	1	0	×	4

郡家西少年野球クラブ 投手...中谷、捕手...野村
三塁打...中谷 二塁打...池本、桜田



堂々と入場行進する郡家西のみなさん 会場に集まった全国の代表チーム

以降試合内容は常に郡家西少年野球クラブがリードした格好で進んでいきました。そして5回にはついに同点に追いつきましたが、その裏追加点を取られ、そのまま逃げ切られました。

今回は3回戦で敗退してしまいましたが、全国の代表チームと互角に戦い、初出場ベスト16という鳥取県代表として立派な成績を残し、大健闘をみせました。

やずっ子連♪ しゃんしゃん祭で大活躍

8月12日に開催された第42回鳥取しゃんしゃん祭に、八頭町の踊り子総勢56名で結成された「やずっ子連」が参加しました。

今年から、しゃもじ状の木枠に取り付けられた「すず心(こ)」を使った、曲も振り付けも自由の「すずっこ踊り」を披露することになりました。



柿のマスコットが観客に大人気

武蔵野市の家族が農村の生活を体験

8月16～18日、東京都武蔵野市の8家族33人が八頭町内に民泊し、家族ふれあい自然体験活動を行いました。

これは鳥取県の実施する都市と農山漁村との相互交流事業の一環として行われているもので、今回武蔵野市の親子の受け入れを行ったのは船岡地域の中村集落(見規中)で、一昨年から引き続き三度目の交流となりました。

八頭町への滞在は三日間と

短いものですが、日常では味わえない農村での生活を楽しんでもらえました。



どんな魚が釣れるのかな？

「人権のひろば」 八頭町同和問題講演会

8月6日(日)、郡家公民館で、「八頭町同和問題講演会」を開催し、374名が参加しました。

山口県人権啓発センター事務局長の川口泰司さんを講師に「差別っていったいなんやねん？」という演題で講演していただきました。

講演で川口さんは、『2002年3月末をもって、同和对策事業に係わる特別措置法が終わりました。そのとたん各地では、同和という文言をほとんど人権に替えています。今すぐく気になっているのは学校教育や社会啓発の中で、これまでの同和教育・同和行政の成果や手法を生かして人権教育・人権行政に広げていくんだ、同和教育を大事にしてきたことを受け継いで、と言いつつ、肝心な部落問題がどっかへ行ってしまったんじゃないかと

いうことです。

10年前、先生が学校で部落問題の授業なんかするって言ったなら、うちの地域の父ちゃん母ちゃん、「先生、頼むけそんな同和や部落だって言うてくれるな」って、地区

外の人が、「もうそんなん教えんでもええ」って言うのと同じ言葉ですが、意味が180度違うんです。頼むけそつとしとけつていうのは、それだけ周囲の差別意識が強かった。そんな授業で、この辺でも部落あるんかと話になったら、うちの子明日から学校行けんようになるって。頼むから、そつとしとけつていう厳しい差別的裏返しです。部落問題の解決された姿というのは、部落出身ということを隠



していろんな人と仲良くなることと違います。自分が部落に生まれたということを言っても、差別で悩んだときでも、一緒になって悩んでくれ闘ってくれる、そういう人間関係で生きていくとき、初めて解決された状態です。多くの人は、部落が差別を

されてきた歴史ばかり勉強してきたんですが、差別されてきた歴史と同じ数だけその差別と闘ってきた歴史があるんです。その差別の中でも人間としての誇りを奪われず、生き抜いてきた歴史がある。いろんな時代的な制限・条件の中でも、日本に誇る文化や産業や芸能を担ってきました。今の学校教育では、そういうことも教えています。それぞれに差別との出会い

があると思いますが、最初の出合いが大事です。

最初、マイナスで出会ったから、そんな関係わりたくない、そんな関係ないってなります。でもそうなら、プラスの出合いをしてほしいです。

私の貴重な出会いは福岡でした。その方は僕にこう言ってくれました。「部落に生まれたっていうことを恥じたらーせんか、何恥ずかしいことがあらされる人がいるんだぞ。部落があるけ差別があるんではない。同和の人とワシ等とは違うって差別でもしとらんと生きていけれん、自分に自信の無い追い込まれた人がいるから差別されてるだけだ。下向かないで、胸張って生きんさい。」ガツーンと殴られる衝撃でした。

差別問題を考えるときにすごく大事な視点は、差別は、する側に100%問題があるという点です。

同和教育が大切にしてきたもの、差別によって奪われて

きたものは何だったんですか。差別で一番奪われたのは、人と人との温かい人間関係を切られたことです。同和教育、解放運動はその切られた糸をもう一回紡ぎ直したんです。人って信じてもいいんじゃないかって。

ありのままの自分を出しても、差別や疎外されない、そんな人間関係を作ってみませんか。それが人権のまちづくりなんです。

地域には間違ったマイナスの情報が流れ、圧倒的に真実の情報が欠けています。だから学んでほしいです。

研修を受ければ受けるほど、差別が何か見えるようになります。やらなかったら見えてないだけです。結婚の時など直接自分の身にふりかかった時に表面に現れるんです。でもそれじゃあ遅いんです。だから今のうちに、もつともつと自分のために美しく生きませんか。』と話されました。



八頭町 図書館(室)情報

郡家図書館 八頭町宮谷 256-4 ☎(0858)72-6660
 船岡図書室 八頭町船岡 539-1 ☎(0858)72-3970
 八東図書館 八頭町北山 48-1 ☎(0858)84-6622
<http://library.town.yazu.tottori.jp/>

『敬老の日』読書のすすめ ～生涯読書で老後を心豊かに!!～

9月18日の「敬老の日」を前に、(社)読書推進運動協議会では、各都道府県の読進協から寄せられた「敬老の日におすすめする本」から、事業委員会が24点を選定してリーフレットを作成し、全国の公共図書館に配布されました。

八頭町内でも、このリーフレットを図書館や図書室、公民館等に置いてありますので、おいでになったときにお持ち帰りください。

〈敬老の日におすすめする本(抜粋)〉

()内は所蔵館

- 『国家の品格』藤原 正彦(船岡・八東)
- 『天命』五木 寛之(郡家)
- 『負けるのは美しく』児玉 清(八東)
- 『ハルとナツ』橋田 壽賀子(八東・郡家)
- 『ハルカ・エイティ』姫野 カルコ(郡家)
- 『隠居学』加藤 秀俊(船岡・郡家)
- 『道三堀のさくら』山本 一力(八東)
- 『家族のゆくえ』吉本 隆明(郡家)
- 『安徳天皇漂海記』宇月原 晴明(八東)

＜夏休みおはなし会＞



夏休み中の8月5・8・9日に、郡家・八東・船岡の図書館(室)で、夏休みおはなし会が開かれ、大型絵本やおはなしなどを楽しみました。

(写真は船岡図書室夏休みおはなし会の様子)

ヤングアダルトサービスについて

“ヤングアダルト”とは、こどもからおとなへ成長する途中の年代(主に小学校高学年から中高生)のことです。近年、ヤングアダルト向けの本が数多く出版されており、八頭町の図書館(室)でも積極的に収集しています。

ジャンルもさまざま、ライトノベルなどの読みものから、社会問題をわかりやすく解説したものであり、読みやすいものが多く、一般の方にも多く利用されています。

新しくいった本



*他館所蔵のものは、お取り寄せできます。

*貸出中の場合はご予約ください。

(インターネット・携帯電話からも予約ができます)

郡家図書館

- 1 学習指導体制の研究～授業と発問～ 小林 洋一郎
(*八東図書室にも所蔵あり)
- 2 ざらざら 川上 弘美
- 3 昭和史 戦後編 半藤 一利
- 4 サルビア給食室だより サルビア
- 5 寒雷ノ坂(居眠り磐音江戸双紙) 佐伯 泰英
- 6 フェアリー・レルム6 エミリー・ロッダ

船岡図書室

- 1 温室デイズ 瀬尾 まいこ
- 2 本朝金瓶梅 林 真理子
- 3 みえない貌 夏樹 静子
- 4 赤い指 東野 圭吾
- 5 アモス・ダラゴン 1・2 プリアン・ペロー
- 6 ツー・ステップス 梨屋 アリエ

八東図書室

- 1 ドライブイン蒲生 伊藤 たかみ
- 2 受命 帚木 蓬生
- 3 新・風に吹かれて 五木 寛之
- 4 ツキを呼ぶ「魔法の言葉」 五日市 剛ほか
- 5 空の鐘の響く惑星で 1011 渡瀬 草一郎
- 6 かえるがなくからかーえろ 松谷 みよ子

9月のカレンダー

日	月	火	水	木	金	土
					1	②
3	4	5	6	7	8	9
10	11	12	13	14	15	⑬
17	18	19	20	21	22	23
24	25	26	27	28	29	30

休館日 開館時間 10:00～18:00

○ 郡家図書館おはなし会(15:00～15:30)

保健センターだより

連絡先

郡家保健センター TEL 72 3 5666 FAX 72 3 5665
 船岡保健センター TEL 73 0 670 FAX 73 0 741
 八東保健センター TEL 84 1 234 FAX 84 1 235
 地域包括支援センター TEL 72 1 3572 FAX 72 3 5665

みんなで食育 楽しく食育

八頭町食生活改善推進員協議会では食育の推進に取り組んでいます。

鳥取県食生活改善推進員協議会では、昨年の7月、県内の小学5年生6, 115人を対象に朝食調査を実施しました。その結果では、「毎日、朝食を食べる」子は、県全体で85・8%、八頭町では、83・7%でした。約15%の子どもが朝食を欠食している状況です。朝食を食べない理由は、「食べる時間がない。」「食

べたくない。」という回答が多く、夕食の時間や就寝時間が遅くなっていることの影響がでていると考えられます。また家族揃って朝食を食べている家庭が減ってきていて、1人で食べる子の朝食の欠食率は高くなっていることが調査からわかりました。

この結果をふまえ、八頭町食生活改善推進員協議会で

「食育」とは?

生きる上での基本であって、知育、徳育及び体育の基礎となるべきものであり、様々な経験を通じて「食」に関する知識と「食」を選択する力を習得し、健全な食生活を実践することができる人間を育てることです。みんなで食育に取り組みしましょう。

は、8月4日の町の教育研修で鳥取保健所の栄養士下田瑠美さんを講師に迎え、「食育は家庭から」元気の源朝ごはん」を講義で学び、調理実習で、手軽にできる朝食作りを実習しました。

この内容は、これから各地域の地区研修会、部落料理講習会などにより伝達していく予定です。近くで料理講習会がありましたらぜひ参加して、自分自身や家族の健康づくりに役立ててください。食生活改善推進員はこれからも地域に根ざした活動で食育を推進していきます。



食生活改善推進員の活動のようす

がん予防は生活習慣の改善から

9月はがん征圧月間です

がんは昭和56年に日本人の死亡原因の1位になりました。その後もがんによる死亡率は他の原因を圧倒する勢いで増え続け、いまや3人に1人はがんで死ぬ時代を迎えています。超高齢社会に突入した日本では、がんはこれからはますます増えていくと考えられます。

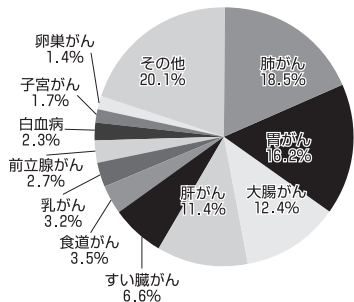
傾向にあります(図1)。食生活や喫煙などの生活習慣はがんに大きく影響します。普段の生活習慣を改善し、がんを遠ざけましょう。

◇早期発見がいかに大切か

医療機関の外来でがんを見られた人よりも、検診で見られた人のほうが手術後の生存率が高いという結果が出ています。これは検診で発見されたがんには早期がんが多いためといえます。毎年定期的に検診を受けていけば、たとえがんになったとしても、手遅れになる前に発見しやすいということなのです。

「がんが見つかったら怖い」という理由で検診を受けない人もいますが、どんな病気でも手遅れになってから後悔するより、まだ治療が可能な初期のうちに見つかったほうがずっといいと思いませんか? 定期的に健診を受け、自分の健康は自分で管理する習慣をつけましょう。

図1 臓器別がんの死亡数の割合 (「人口動態統計」平成14年)



◇日本人のがんの欧米化
 食生活をはじめとした生活習慣の欧米化の影響からか、従来多かった胃がん・子宮がんは減少傾向にあり、肺がん・大腸がん・乳がんが増加

傾向にあります(図1)。食生活や喫煙などの生活習慣はがんに大きく影響します。普段の生活習慣を改善し、がんを遠ざけましょう。

がん予防の12か条

- ① バランスのとれた栄養をとる
- ② 毎日変化のある食生活
- ③ 食べすぎを避け、脂肪は控えめに
- ④ お酒はほどほどに
- ⑤ たばこは吸わないように
- ⑥ 食べものから適量のビタミンと繊維質を多くとる
- ⑦ 塩辛いものは少なめに、あまり熱いものは冷ましてから
- ⑧ 焦げた部分は避ける
- ⑨ かびの生えたものに注意
- ⑩ 日光にあたりすぎない
- ⑪ 適度にスポーツをする
- ⑫ からだを清潔に

朝食のすすめ

- ① 前日の夜に準備をしておく：野菜を切っておく、だしをとっておく（冷蔵庫保存）など
- ② 前日の残り物を活用する：ひじき煮でひじきごはんなど
- ③ 汁物は野菜を入れて具だくさんにする
- ④ 電子レンジやオーブントースターを利用する

9月の保健事業

日	曜日	内容	時間	場所	対象
1	金	さわやか体操教室	10:30 ~ 11:30	八東保健センター	一般
4	月	一般健康相談	受付 9:30 ~ 11:00	郡家保健センター	一般
5	火	水中運動教室	14:00 ~ 14:45	八東保健センター	一般
6	水	検診結果説明会	9:30 ~ 11:00	研修センターはやぶさ	7/26・27 に基本健診を受けた方
		ポリオ予防接種	受付 13:15 ~ 13:30	郡家保健センター	乳幼児等
7	木	3歳児健診	受付 12:30 ~ 12:45	郡家保健センター	H15.7.14 ~ H15.9.7 生
8	金	さわやか体操教室	10:30 ~ 11:30	船岡保健センター	一般
		糖尿病予防教室	9:15 ~ 12:00	八東保健センター	希望者
11	月	育児相談	9:30 ~ 11:30	郡家保健センター	乳幼児等
12	火	検診結果説明会	9:30 ~ 11:00	大江多目的集会所	8/8 に基本健診を受けた方
		水中運動教室	14:00 ~ 14:45	八東保健センター	一般
13	水	ポリオ予防接種	受付 13:45 ~ 14:00	八東保健センター	乳幼児等
14	木	総合検診	受付 8:30 ~ 10:00	船岡公民館	検診案内ちらしをご覧ください。
15	金	総合検診	受付 8:30 ~ 10:00	大御門体育センター	検診案内ちらしをご覧ください。
		さわやか体操教室	10:30 ~ 11:30	郡家保健センター	一般
19	火	総合検診	受付 8:30 ~ 10:00	郡家保健センター	検診案内ちらしをご覧ください。
		水中運動教室	14:00 ~ 14:45	八東保健センター	一般
20	水	総合検診	受付 8:30 ~ 10:00	郡家保健センター	検診案内ちらしをご覧ください。
21	木	5歳児健診	13:00 ~ 16:00	郡家保健センター	H13.4.2 ~ H13.5.14 生
22	金	さわやか体操教室	10:30 ~ 11:30	八東保健センター	一般
25	月	巡回検診	9:30 ~ 15:35	郡家地域	40歳以上
		一般健康相談	受付 9:30 ~ 11:00	八東保健センター	一般
		一般健康相談	受付 9:30 ~ 11:00	船岡保健センター	一般
26	火	巡回検診	9:30 ~ 15:20	郡家地域	40歳以上
		水中運動教室	14:00 ~ 14:45	八東保健センター	一般
27	水	6か月児健診	受付 12:45 ~ 13:00	郡家保健センター	H18.1.24 ~ H18.2.27 生
28	木	検診結果説明会	9:30 ~ 11:00	大江地区公民館	8/11 に基本健診を受けた方
29	金	さわやか体操教室	10:30 ~ 11:30	船岡保健センター	一般
		糖尿病予防教室	13:30 ~ 15:00	船岡保健センター	希望者



講師の友永 健三さん

八東地域解放文化祭

第26回八東地域解放文化祭が7月22・23日に八東隣保館で開催されました。初日の基調講演では(社)部落解放・人権研究所所長の友永健三さんに、『今、改めて部落差別撤廃に向けて課題を考える』と題して講演をしていただきました。

「差別は被害者の心に深い傷を負わせることになり、人を死にも追いやる犯罪であるので、法律で禁止する必要があります。」

○差別撤廃の基本方策

「差別は被害者の心に深い傷をもつたまま生活しているとのことでした。まさに、差別は双方ともに被害を受けるという現実です。」

差別撤廃は、人権確立の基である。差別は社会の平穏と世界の平和を脅かすものである。そして、差別は差別される人ばかりでなく、差別している人も傷つけるといわれている。友永さん自身がかわつた、大阪の「住吉結婚差別事件」を例に話されました。この事件で差別を受けた女性は自殺に追い込まれました。30年ほど経って、差別をした男性のその後を調べてみると、結婚もできずに心に傷をもつたまま生活しているとのことでした。まさに、差別は双方ともに被害を受けるという現実です。



展示された中学生の「人権ポスター」

今、わが国では、差別を禁止する法律もなければ、被害を救済する手立てもないのが現実である。『人権擁護法案』が国会に提出されたが、人権委員会のあり方などについて意見の対立があった。そして、衆議院の解散により廃案となってしまった。

昨年10月、鳥取県では、議員提案による『鳥取県人権侵害救済推進及び手続に関する条例』が可決され、6月1日施行となっていた。しかし、これもいまだ施行にいたっていない。一日も早く、差別の禁止や被害の救済ができる法律や条例の制定が求められる。」と話されました。

○条例をもっと身近に

「町民全体に『八頭町部落差別撤廃及び人権擁護に関する条例』があまり知られていないのではないかと思われる。そこで、小学校6年生と中学校3年生のそれぞれ卒業前に条例について学習する機会をもつてはどうだろう。条例の文言はあまり難しいものではなく、先生が説明されれば理解できると思われる。小学校と中学校で2回学習をすることで家庭にも広がり、もっと浸透するであろう。そのことで、町民がもっと身近なものとして受け止められるだろう。」と提案されました。



会場に集まったみなさん

部落解放・人権西日本夏期講座が鳥取市で開催されました。

7月13・14日に鳥取産業体育館で部落解放・人権西日本夏期講座が開催されました。

この講座は、部落差別をはじめとするあらゆる差別について取り組むため、西日本を中心に集い研修する講座です。

第1日目は、3名の講演がありましたので紹介します。

「憲法改正問題を考える―差別撤廃の視点から」

香川大学 高野真澄 名誉教授の講演：「日本国憲法は2006年で公布60年を迎えるが、新憲法草案、国民投票制度も検討される中、あらためて憲法が果たしてきた役割と改正問題を考える。」

「被差別部落の実態に学ぶ―鳥取県『同和地区生活実態把握等調査』及び『同和問題』についての県民意識調査等から」

鳥取大学 國歳眞臣 名誉教授の講演：「鳥取県が昨年7月に実施した調査結果から、今日の部落の生活、教育、産業、職業の実態、さらには被差別部落に対する意識の実態

を明らかにすると共に、これからの課題を考える。」



夏期講座のようす (7/13)

「近代の部落史の真実―部落の起源と近世身分制を読み解く」

桃山学院大学 寺木伸明 教授の講演：「今日、部落史の見直し作業が盛んに行われる中、その概略を私見を交えて明らかにする。」

第2日目は、「新たな『部落地名総鑑』の発覚と今後の課題」という演題で、近畿大学 北口末広 教授から、「第九、第十の『部落地名総鑑』の存在など、最初の事件から30年余が経過した今日においても、調査業者の間で利用されているという事実と、これらの事件の真相を解明する。」という内容で話がありました。

また、パネル討論「鳥取県人権救済条例と人権侵害救済法」では、「2005年10月12日、鳥取県議会でも人権侵害の救済を図ることを目的とした「鳥取県人権侵害救済推進及び手続に関する条例」が可決され成立したが、「県内の人権侵害の事実の確認が必要」「人権侵害の定義が曖昧」「等の意見が寄せられ、今年6月1日の施行を停止し、見直しを行うことになった。条例の内容や意義を踏まえ、さまざまな角度から批判に対する検討を行うと同時に課題を明らかにする。また、今後求められる人権侵害救済法について考える。」という内容で討論が行われました。

人権・同和問題講座② 「同和教育が大切にしてきたこと」

7月27日(木)午後7時から郡家隣保館に於いて人権・同和問題講座を開催しました。

今回は全5回開催の第2回目、郡家西小学校の吉田安利 教諭を講師に「同和教育が大切にしてきたこと」と題して話してもらい80名が話を聴きました。

吉田さんは
①「差別の現実から深く学ぶこと」

出張隣保館

「機能の低下を防ぐために」

7月31日(月)と8月2日(水)に郡家地域の2会場出張隣保館を開催しました。これは地域に向いて、困



7月31日のようす



8月2日のようす



参加者のようす

- ②「同和教育の総和は進路保障であること」
- ③「自らの課題とすること」
- ④「進路保障は就学前から」の4点を柱に同和教育が大切にしてきたことを話されました。

りごとの相談を受けたり、簡単な絵画教室を取り入れて手先等の機能低下防止やリハビリを目的として、実施しているものです。

公民館だよ

連絡先

郡家公民館 ☎ 72-3113
 船岡公民館 ☎ 72-0085
 八東公民館 ☎ 84-3001

パソコン講座

(7月18日～4日間)

今年も大好評!!



昨年同様今年もパソコンのワード基本操作から始まりました。文字の変換の方法や作成した文書のコピー、移動な



ワープロソフトと電子メールを講習

どの操作方法を習い、最後に電子メールの送受信のやり方を実際に練習して1回目の講座を終了しました。

第二回船岡活き生き大学

(7月25日)

船岡公民館では、7月25日(火)、「賢い消費者になるために」と題して八頭消防署小谷係長を講師に迎え、悪徳(悪質)商法関係や家庭の火災警報器について、ビデオ視聴や実例を交えたお話を聞きました。「自分の身は自分で守る」「自分の家は自分で守る」を基本に今一度、家の中や外の点検をしてみてください。



真剣に聞き入る参加者

お知らせ

子どもチャレンジ教室

平成18年9月9日(土)
 午前10時～12時
 ・船岡公民館大集会室
 ・ダンボールでイスづくり
 ・定員20名

〈各学校を通して申込書を配布しますので船岡公民館まで申し込んでください〉



みんな上手に完成しました(去年の様子)

子どもシアター

平成18年9月2日(土)
 午前10時～12時
 ・船岡公民館大集会室
 「ドラえもん のび太と銀河超特急」を上映します。



ドラえもんたちが大活躍

リサイクル作品づくり

8月5日に、郡家公民館で生涯学習講座「ゴミの分別とリサイクル」を行いました。環境に配慮した買い物の仕方についてクイズ形式で説明を受けた後、木の枝や実を使ったリサイクル作品「木の人形」づくりをしました。これをきっかけに家庭でもゴミの分別や減量に心掛けてほしいと呼びかけました。



上手にできたかな？

夏休み地域子ども教室

子ども教室「郡家西おもしろ講座」として8月12日(土)、ネイチャーゲームを開催し、森のなかで植物や昆虫などを利用したビンゴゲームをして自然と触れ合いました。子ども達は、「森の中は、鳥や虫の鳴き声、木の葉が風でゆれる音がすごく大き

い。」と話し、改めて自然の生命や仕組みを感じていました。

また、「郡家東なんでも体験塾」として、ナイトウォークを開催し、親子など参加者52名が、夜で真っ暗になった山や川、地域の姿を感じ取りながら、月と星の明かりをたよりに約5キロの私都路を歩きました。「夜歩くのは初めてで、夜空を見たり、川の流れる音が聞こえて楽しい」と笑顔で話していました。



ナイトウォーク
←大人の方がバテぎみかな？



ネイチャーゲーム→
「これは何の木？」

夏休み児童作品展を開催します

9月21日～10月1日まで、夏休みの工作、自由研究などのアイデア作品を郡家公民館に多数展示しますので、ぜひご来館ください。

なんでもたいけん塾
in八東川(7/29)



▲転覆もなく上手に乗れたよ

八東子育て応援団・八東川清流クラブ・H₂Oカヌークラブ・シュークルなど、子どもたちに様々な自然体験をさせたいと願う団体の協力を得て、7月29日(土)、東地内の東公園(通称:金崎水辺公園)で、なんでもたいけん塾in八東川を開催しました。

八東川のお話を聞いたあと、水中宝探し、ポリタンクや浮き輪を使った川下りや、普段あまり体験できないカヌーに挑戦するなどして、小学生以下の親子30人が清涼で楽しい夏のひとときを過ごしました。

大人のマナー講座(8/5)
ゆかたの着付け教室

「夏祭りシーズン到来!自分で浴衣を着てみませんか?」と、装道きもの学院講師の米村みゆき先生を講師に迎え、8月5日(土)八東公民館でゆかたの着付け教室を開催しました。

最近はずっかり着る機会の少なくなってきたゆかたですが、受講生たちは「改めてゆかたの良さを知りました。忘れないうちに家でおさらいをします。」と話していました。



▲熱心に講義を聞く受講生たち

メニューダまつり

～社協健康福祉まつり & 第15回船岡作業所なかまバザー～

日時 平成18年9月24日(日)
午前10時～午後2時

場所 八頭町船岡保健センター(愛称:メニューダ)



< 特設ステージ >

- 船岡地域保育所園児・コーラスグループによる歌
- 芸能発表(傘踊り/銭太鼓/カラオケ/太極拳/ギター&マンドリン/人形舞踊)

< 即売コーナー >

- カレーライス/抹茶/たいやき/豚汁/焼そば/手打ちそば/揚げたこ焼き/いとこ煮など
- リサイクル小物/のれん/エプロン/テーブルセンター/Tシャツ/木工品など

< 掘り出し市 >

- 驚きの安値、掘り出し物多数、早い者勝ち

< 遊びのコーナー >

- 金魚すくい/輪投げなど

< 展示コーナー >

- 船岡地域高齢者による作品展示

共催 八頭町/八頭町社会福祉協議会/ふなおか福祉会

おねがい

このイベントの『掘り出し市』で販売する品物の提供にご協力をお願いします。
贈答品やシーツ、タオル、日用雑貨など家でねむっているものがありましたら、お持ち寄りください。ご連絡いただければ受け取りに伺います。なお、準備の都合上9月15日(金)までをお願いします。

【お問い合わせ先】(※土・日・祝日は休み)

八頭町船岡殿 163 ふなおか福祉会船岡作業所(電話 73-0797)



鳥取地方法務局「法務局サンデー相談」

公証人と法務局職員が、遺言、相続、登記、人権擁護など、何でも相談に応じます。

◇日時 平成18年9月24日(日)10時から16時まで

◇場所 パレットとっとり 2階市民交流ホール
※旧鳥取銀行本店跡地

◇内容 遺言、相続、登記、戸籍、人権擁護、架空請求、心配事など、何でも相談に応じます。

◇担当者 公証人、法務局職員

◇費用 無料

【お問い合わせ先】

鳥取地方法務局総務課内 お客様相談室

☎ (0857) 22 - 2127 IP 電話 (050) 3365 - 6753

10月1日～7日は「法の日」週間

「法の日」週間中、下記の行事が行われますので、お気軽にご利用ください。

< 鳥取県弁護士会による無料法律相談 >

◇日時 10月3日(火)午前10時～午後3時

◇場所 鳥取地方・家庭裁判所

◇定員 25人程度(当日受付順)

【お問い合わせ先】

鳥取県弁護士会 TEL (0857) 22 - 3912

(開催日当日は鳥取地方裁判所 ☎ (0857) 22 - 2171)

< 鳥取地方法務局による法務行政相談 >

◇日時 10月4日(水)午前10時～午後3時

◇場所 鳥取市総合福祉センター「さざんか会館」
1階第1会議室

【お問い合わせ先】

鳥取地方法務局総務課 ☎ (0857) 22 - 2291

< 鳥取地方法務局による人権相談 >

(1)◇日時 10月2日(月)午後1時30分～午後4時

◇場所 八頭町郡家老人福祉センター

(2)◇日時 10月2日(月)午後1時30分～午後4時

◇場所 八頭町船岡公民館

(3)◇日時 10月2日(月)午後1時30分～午後4時

◇場所 八頭町八東山村開発センター

【お問い合わせ先】

鳥取地方法務局総務課 ☎ (0857) 22 - 2291

< 鳥取県司法書士会による無料法律相談 >

◇日時 10月2日(月)午前10時～午後4時

◇場所 鳥取県司法書士会会館 1階桐友ホール
鳥取市西町1丁目314-1

【お問い合わせ先】

鳥取県司法書士会 ☎ (0857) 24 - 7013

< 鳥取地方・家庭裁判所による講師の派遣 >

「法の日」の週間中に限らず、学校、その他の諸団体の要望により、裁判官及び職員を講師派遣します。

【お問い合わせ先】

鳥取地方・家庭裁判所総務課 ☎ (0857) 22-2171



お知らせ

終戦当時の引揚者の方々へ —通貨・証券などをお返ししています—

税関では、終戦当時お預りしている次の通貨・証券などをお返ししています。

◎終戦後、外地から引揚げてこられた方が、上陸港の税関、海運局に預けられた通貨・証券など

◎外地の集結地において総領事館、日本人自治会などに預けられた通貨・証券などのうち日本に返還されたもの

返還の申し出は、ご本人ばかりでなく、ご家族の方でも結構です。お心あたりの方は、上陸港を所轄する税関または下記へお問い合わせください。

【お問い合わせ先】

〒684 - 0034 境港市昭和町9番地

境港港湾合同庁舎内 境税関支署

☎ (0859) 42 - 2228 FAX (0859) 42 - 3893

暮らし、なんでも相談

弁護士・公証人・司法書士・社会保険労務士・税理士・行政書士・土地家屋調査士・不動産鑑定士のそれぞれの専門家が、共同して無料で相談に応じます。

◇とき 10月5日(木)午前10時～午後4時

◇ところ 鳥取県立県民文化会館1階フリースペース

◇受付 当日会場にて受付 午前10時～午後3時

◇主催 鳥取県士業連絡協議会

【お問い合わせ先】

(社)鳥取県不動産鑑定士協会 ☎ (0857) 29 - 3074

平成18年度鳥取県東部広域行政管理組合 職員採用試験

◇試験日等

第1次試験 平成18年10月29日(日)

教養試験、体力試験(握力・上体起こし・反復横跳び・1500m走)

◇受験申込期間

平成18年9月1日(金)～10月11日(水) 必着

◇試験区分

試験区分	採用予定者数	受験資格
消防職	8人程度	昭和55年4月2日から平成元年4月1日までに生まれた者 他

◇受験案内配布

鳥取県東部広域行政管理組合事務局総務課、消防局庶務課及び鳥取県東部市町役場 他

【申込・お問い合わせ先】

〒680 - 0052 鳥取市鍛冶町18番地2

鳥取県東部広域行政管理組合事務局総務課

☎ (0857) 20 - 0119 (内線7713)

農業委員会

農地パトロールを実施

8月3日、農業委員による農地パトロールを実施しました。

当日は委員20名が参加し、ほ場整備田を中心に船岡地域、郡家地域、八東地域の順に見て回り、町内の遊休農地、不法転用の状況を確認しました。

このパトロールは昨年も行いましたが、昨年に比べ遊休農地が若干減っているようです。今後は、今回のパトロール結果をもとに聞き取り調査を行い、遊休農地、不法転用の解消に取り組んでいきますので、農家の皆様のご協力をお願いします。



《おもな動き》

8/9

●第5回農業委員会
議事

- | | |
|---------------------|-----|
| 1.農地法の規定による許可申請 | |
| ・第3条（所有権移転） | 2件 |
| ・第4条（転用） | 4件 |
| ・第5条（所有権移転、転用） | 1件 |
| 2.農用地利用集積計画の決定 | 11件 |
| 3.農業振興地域整備計画の変更について | |

報告事項

- | | |
|----------------------|----|
| ・農地法第20条第6項（合意解約） | 6件 |
| ・農地法施行規則第5条第1項の届（転用） | 2件 |

交通事故無料相談

日本損害保険協会では、不幸にして事故にあい困っておられる人のために、無料で専門の相談員が相談に応じていますので、お気軽にご相談ください。

◇相談日 平日の午前9時～午後5時
(土・日・祝日は休み)

◇弁護士相談日 毎月第1・3水曜日 午後1時～4時

◇相談所 鳥取自動車保険請求相談センター
鳥取市今町1-103 住友生命鳥取ビル3階
☎ (0857) 24-4233 (直通)

八頭町防災訓練について

八頭町では、地震による災害発生時の対応に備えて、下記のとおり防災訓練を実施します。災害に対する備えと防災意識の向上を図るよい機会ですので、皆さんお誘い合わせの上ご見学ください。

会場周辺の方にはご迷惑をお掛けしますが、ご協力をお願いします。

- ◇日時 9月8日（金）
- ◇会場・時間 メイン会場 9:20～10:30
八東川水辺プラザ河川公園
(八頭町久能寺)
サブ会場 8:30～11:30
八東総合運動公園野球場
(八頭町徳丸)

- ◇内容 消防自動車による放水訓練
ヘリコプターによる輸送訓練ほか

※ 時間、内容が変更になる場合、また天候により中止になる場合があります。

メイン会場周辺に駐車場がありませんが、ご了承ください。

児童手当の申請はお済みですか？

児童手当の支給対象が小学校6年生まで拡大され、所得制限も緩和されました。

本年4月から受給するためには、9月29日までに申請する必要があります。まだの方は、至急役場福祉課か各支所住民生活課へ申請してください。

八頭町長杯ゴルフ大会の開催について

9月17日（日）に郡家ゴルフ倶楽部において八頭町長杯ゴルフ大会を開催します。皆さんの参加をお待ちします。

- ◇日時 9月17日（日）午前8時スタート
- ◇費用 プレー代2500円、参加費1,000円
- ◇参加要項 個人戦の他、チーム戦も行うので、なるべく3～4名様でエントリーをお願いします。1～2名様の場合は、当方で組み合わせを行います。
- ◇大会要項 個人戦はダブルペリア、チーム戦はダブルペリアで上位3名の平均スコアで順位決定。

◇申込締切 9月13日（水）

【お問い合わせ先】郡家ゴルフ倶楽部 ☎ 72-1211

訂正とお詫び

広報やずの前号（8月号）において、八頭町体育協会各種大会の結果（P6）の、八頭町親善グラウンドゴルフ大会の優勝者「北尾昇」さんは「北山昇」さんの間違いでありました。ここで訂正のうえお詫び申し上げます。

ひとのうごき

(敬称略)

郡家地域	おめでた	誕生日	なまえ	ところ	おとうさん・おかあさん
郡家地域		7月3日	石田 那奈	(フローラル)	高 幸・智 子
		13日	西山 遙稀	(米 岡)	敏 ・見 菜子
		17日	竹内 優貴	(郡家西区)	隆 夫・ 惠
		17日	岡島 聡美	(上万代寺)	秀 明・由 紀
		19日	湯浅 咲耶	(フローラル)	泰 任・美 穂
		21日	山田 鈴登	(南ヶ丘)	修 司・信 江
		22日	川口 友樹	(上万代寺)	秀 仁・リ カ
		25日	土居 歩夢	(奥 谷)	和 博・優 美子
		26日	道端 晴也	(稲 荷)	良 之・幸 惠
		26日	日笠 綺乃	(フローラル)	成 一・加 奈
		26日	三嶋 紳也	(延命寺)	和 彦・ 瞳
	船岡地区		7月6日	田辺 隼	(大 江)
		9日	谷口はるの	(水 口)	真 朗・美由紀
八東地域		19日	荒子 瑛大	(丸 山)	武 志・朋 子
		7月5日	山本 慶	(北 山)	剛 士・つる代
		17日	山本 凜	(小別府)	幸 平・百 合
		20日	安住 遥香	(日 田)	和 彦・恵 美子
		25日	盛田 梨奈	(徳 丸)	宏 ・ 莉

郡家地域	おくやみ	日付	名 前	ところ	年 齢	
郡家地域		7月12日	古家 益一	(上大坪)	68歳	
		14日	田中 津義	(篠 波)	89歳	
		18日	畑部 保徳	(宮 谷)	73歳	
		18日	矢部 登	(郡家西区)	61歳	
		26日	上寫由紀子	(池 田)	82歳	
		31日	渡邊 昌子	(郡家東区)	89歳	
	船岡地区		8月5日	小谷 朋子	(宮 谷)	64歳
			7日	山本駿一郎	(堀 越)	78歳
			8日	奥田 幸雄	(花)	69歳
	八東地域		7月15日	福田しづ江	(隼 福)	84歳
		16日	堀場 照明	(塩 上)	77歳	
		26日	栗本 博道	(坂 町)	87歳	
		7月16日	矢部 久行	(用 呂)	85歳	
		18日	倉見 文男	(三 浦)	80歳	
	18日	中嶋 哲美	(小別府)	73歳		
	29日	高橋 輝昭	(岩 測)	77歳		
	8月2日	大久保寿美恵	(富 枝)	79歳		

八頭町の世帯数と人口	世帯数	5,738世帯 (+14)
	総人口	20,156人 (+17)
8月1日現在	男	9,699人 (+7)
()内は前月比	女	10,457人 (+10)

入札結果のお知らせ

入札日 平成18年8月9日(水)
 ①工事名 町立中央中学校改築事業1工区造成工事
 工事場所 八頭郡八頭町郡家296
 落札金額 20,265,000円(消費税込み)
 所管課 教育委員会
 落札業者 こおげ建設(株)

入札日 平成18年8月9日(水)
 ②工事名 町立中央中学校改築事業2工区造成工事
 工事場所 八頭郡八頭町郡家296
 落札金額 23,572,500円(消費税込み)
 所管課 教育委員会
 落札業者 東洋建設(株)

郡家東団地 好評分譲中
残り1区画 お早めに!

八頭町土地開発公社では、下記の造成宅地の分譲を行っております。詳細につきましては、お気軽にお問い合わせください。

◇物件(土地)

八頭郡八頭町

所在	字	地番	面積(m ²)	地目
稲荷	小縄手	184-32	247.24	宅地
合計			247.24	

◇販売価格 10,631,320円(43,000円/m²)

◇公共施設 水道(町営水道)、下水(公共下水道)

◇交通・校区 JR東郡家駅より徒歩5分
 八頭町立郡家東小学校
 八頭町立中央中学校

※お申し込み資格

・居住後、稲荷集落の付き合いができる方

※その他事項

- ・契約時諸費用(契約印紙代・登記登録免許税代 60,000円程度)が必要となります。
- ・土地の所有権移転登記は当公社にて手続きを行います。
- ・水道、下水についての引き込み工事は不用ですが、加入金は必要となります。

【お問い合わせ先】

八頭町土地開発公社(八頭町役場建設課内)

☎(0858)76-0206

9月は・・・

国民健康保険税 第2期分 の納付月です

完納にご協力をお願いします

男女共同参画啓発シリーズ⑬

男女共同参画と少子化対策

日本における出生率は1.25と著しく低下しています。出生率の低下は、韓国、台湾、シンガポールも同様に低下しており、これらの国に共通しているのは、「家事・育児は女性がするべきだ」という考え方が、強く残っていることです。女性の社会進出の気運が高まる中で、女性がすべての家事を負わされるとなると、結婚や出産をあきらめ、これが出生率の低下につながる一つの要因ともなっています。

少子化に歯止めをかけるためにも、家庭における男女共同参画を推進しましょう。



안녕하세요! (안녕하세요!) こんにちは!



まだまだ残暑が厳しく日差しが強い日が続いていますが、皆さんはこの夏をどのように過ごされましたか?

7月には大雨災害により、八頭町内でも被害が... 保育所の七夕祭りに参加しました... でした。同じように横城郡でも大雨災害によりたくさんの被害を受け、今でも災害復旧のために皆ががんばっているようです。私も一日でも早く復旧されることを祈っています。

さて、日本の夏は各地でさまざまなお祭りが行われますのですが、私もいくつかのお祭りに出かけ、日本ではじめての夏を満喫しました。

中でも印象深かったことといえば、しゃんしゃん祭りに参加したことです。私は約60名のメンバーを率いるやずっ子連の一員として参加しました。私たちは6月中旬から週1回程度の練習を行い、初めて参加する人も何回も参加している人も、大人も子どもも一緒になって汗を流しがんばってきました。

本番ではメンバーの息がぴったりと合った素晴らしい踊りを披露でき、終わった時は充実感でいっぱいでした。なにより、練習の時から共に励まし合い、暖かく接してくれていたメンバーと一緒に踊れたことは大変喜ばしく、忘れることのできない大切な思い出となりました。

また、私ははじめて日本でお盆を過ごしたのですが、韓国にも似たような慣習があるのでここで少し紹介したいと思います。

名前を『秋夕』(チュソク)というのですが、旧暦の8月15日に行われます。秋夕(チュソク)の朝は、その年に収穫された穀物を先祖にお供えし、お墓参りに行きます。また家族・親戚一同が集まり、ご馳走を作って皆で一緒に食事をして、久々の再会を喜びあいながら楽しく話しをして時間を過ごします。この行事は韓国民族にとって最大の節日とされています。(今年は10月6日に秋夕が行われます。)

このように季節の移り変わりを感じながらさまざまな行事に参加することで、日本の伝統や文化を学んでいます。そして、どこに出かけても暖かく接して下さるみなさんに感謝しながら、これからも新しい発見や出会いを大切に残りの研修生活もがんばっていきたいと思います。

韓国横城郡庁 研修生 朴 龍善 (パク・ヨンソン)



やずっ子連のみんなと